

お知らせ

2018年10月9日

NTTレゾナント株式会社

検索履歴から見る紅葉シーズンに行きたい寺院ランキングを発表

紅葉シーズンに行きたい寺院ランキング 1位は「東福寺」

NTTレゾナント株式会社(本社：東京都港区、代表取締役社長：若井 昌宏、以下 NTTレゾナント)が運営する「goo+d ランキング(グッドランキング)」は、「goo」のアクセスログと NTTドコモが運営する「dメニュー」の公開データを用いて、ユーザーの興味関心を分析しています。

今回は「dメニュー」の検索ログから、日本全国の寺院のなかで、どの寺院が「紅葉」と一緒に検索されているかを調査。紅葉シーズンに行きたい寺院をランキング形式で発表します。さらに「紅葉」を含む検索ワードの検索回数から、紅葉が注目され始めるタイミングを見ていきます。

1. 紅葉シーズンに行きたい寺院ランキング (調査期間：2017年7月1日～12月31日)

「dメニュー」の検索ログから、「紅葉」と一緒に検索された寺院名でランキングを作成。検索回数が多い寺院を「紅葉シーズンに行きたい寺院」としてランキング化^(*1)しました。

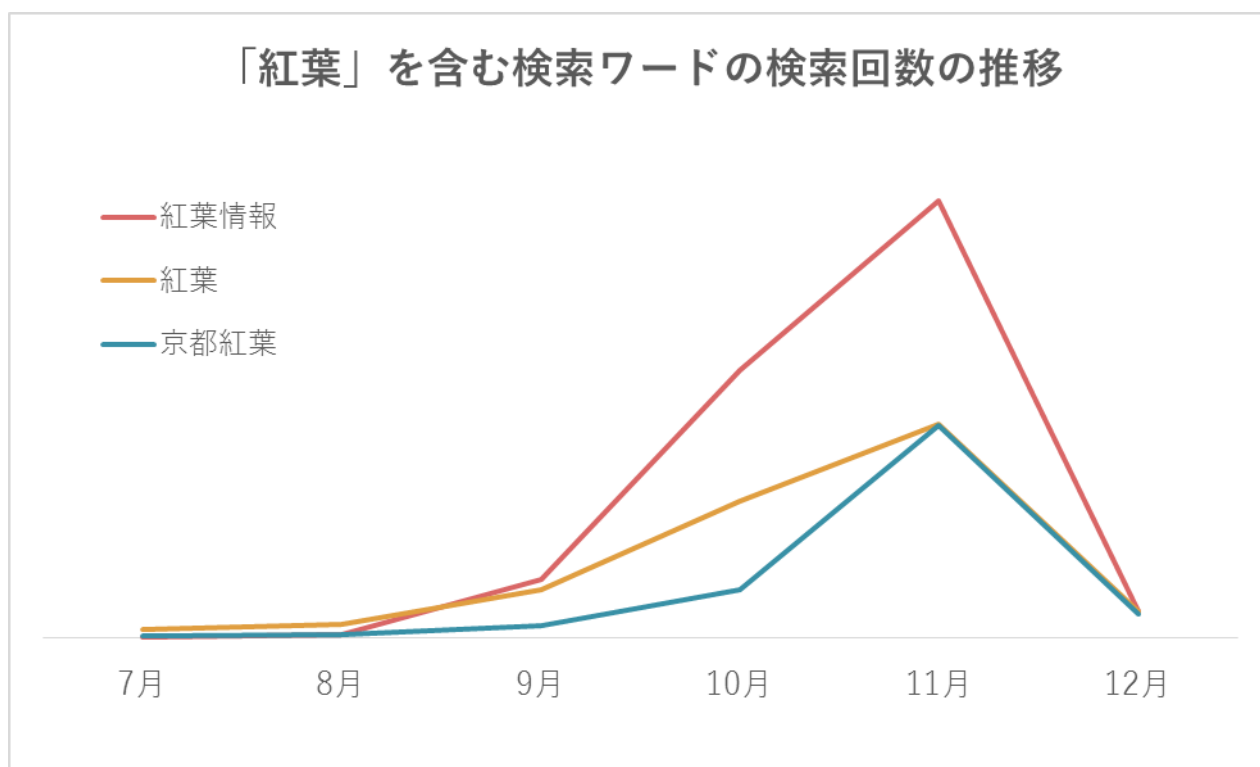
順位	寺院の名前	スコア
1	東福寺 (京都府)	100.0
2	清水寺 (京都府)	29.4
3	永源寺 (滋賀県)	25.2
4	平林寺 (埼玉県)	19.9
5	南禅寺 (京都府)	14.4
6	長谷寺 (神奈川県)	10.6
7	修善寺 (静岡県)	9.7
8	中禅寺 (栃木県)	9.6
9	石山寺 (滋賀県)	7.7
10	新勝寺 (千葉県)	7.3

紅葉シーズンに行きたい寺院ランキング 1位は東福寺(京都府)でした。現存最古の三門など、国宝や重要文化財も数多く残されています。通天橋から見下ろす紅葉の眺めは絶景として有名で、多くの人を訪れている人気スポットのため、検索する人が多かったようです。2位と3倍以上の検索回数を記録しており、圧倒的な人気となっています。

2位は清水寺(京都府)。「清水の舞台」と名高い本堂から見下ろす紅葉の眺めは、絶景スポットとしても有名です。また、秋の夜間特別拝観として、ライトアップした紅葉を見ることができ、そういったイベントも検索回数の増加につながっています。

3位は永源寺(滋賀県)。清水寺と同じく夜間ライトアップの取り組みのほか、紅葉シーズンのみ含空院庭園を特別公開しており、普段入ることのできない庭園の紅葉を楽しめます。

2. 「紅葉」を含む検索ワードの検索回数の推移 (調査期間：2017年7月1日～12月31日)



「紅葉」を含む検索ワードの上位3つは「紅葉情報」「紅葉」「京都紅葉」となっています。そのなかで、「紅葉情報」と「紅葉」は9月～10月に検索回数が大きく増えはじめていたのに対して、「京都紅葉」は1カ月遅れの10月～11月に検索回数が大きく増えはじめています。これは、京都の紅葉の見ごろが毎年11月上旬～下旬あたりになるため、検索回数が大きく増えはじめるタイミングもそれにとまない、10月～11月になったと考えられます。

■ 「goo+d ランキング」について (<https://ranking.goo.ne.jp/good/>)

「goo+d ランキング」は、「膨大なログデータから世の中を見ると、発見、驚き、笑いがみえてくる」を合言葉に、ユニークな切り口でユーザーインサイトを読み解く情報サイトです。「goo」が持っているアクセスログと「dメニュー」の公開データから、コンテンツごとのユーザーの関心を読み解

き、世代や属性別などの新たなトレンドの発見を提供します。「紅葉」をテーマにしたコラムはこちら (<https://ranking.goo.ne.jp/good/5427/>)。

■goo 旅行について (<https://travel.goo.ne.jp/>)

国内・海外旅行・ツアーや宿泊予約ができる旅行比較サイト「goo 旅行」では、紅葉を堪能できる宿をまとめて紹介しています。

https://travel.goo.ne.jp/jp_hotel/?sc=akitabi

■備考

(*1): 1位の検索回数を100ポイントとして、2位以下のポイントを相対的にスコアリングしています。

※記載されている会社名、サービス名および商品名は、各社の登録商標または商標です。

以上

本件に関する問い合わせ先

NTT レゾナント株式会社 広報担当 成田、前西 ☎ 03-6703-6250 pr@nttr.co.jp